

## IBM Power Systems for Google Cloud

本「サービス記述書」は「クラウド・サービス」について規定するものです。適用できる注文関連文書には、お客様の発注に関する価格設定および追加的な詳細情報が記載されています。

### 1. クラウド・サービス

IBM® Power Systems™ for Google Cloud は、Google Cloud Platform (以下「Google サービス」ともいいます。)に接続された PowerVM ベースの仮想マシン (LPAR) を展開、管理、および使用するために利用できる Infrastructure as a Service (IaaS) ソリューションです。「クラウド・サービス」には、「クラウド・サービス」に関連して利用できる「Google サービス」は含まれておらず、かかる「Google サービス」の利用には、お客様と Google の間で交わされる別個の条件が適用されます。

#### 1.1 オファリング

お客様は、利用可能な以下のオファリングから選択することができます。

##### 1.1.1 IBM Power Systems for Google Cloud – Cloud Instance Plan

IBM Power Systems for Google Cloud Instance Plan (以下「Cloud Instance Plan」といいます。)には、使用許諾される一定数の Power コア、RAM、ストレージ容量、および Google Cloud に接続されたネットワーク IP アドレス・スペースが含まれます。仮想マシン (VM) の管理は、提供される API、コマンド・ライン、および Web ベースのコンソールの各オプションを通じて提供されます。IBM AIX オペレーティング・システムを使用するためのライセンスは含まれていますが、完全な管理の対象であるインフラストラクチャーの一部ではありません。最小の Cloud Instance Plan には、16 個の Power コア、160 ギガバイト (GB) のメモリー、および 12 テラバイト (TB) のストレージが含まれています。一部の Cloud Instance Plan をカスタマイズできます。Cloud Instance Plan に関する固有の構成の詳細は、お客様の Google 請求書に記載されています。

### 2. データ処理およびデータ保護に関するデータ・シート

IBM のデータ処理補足契約書 (<http://ibm.com/dpa> に公開。「DPA」)のほか、以下のリンクの「データ処理およびデータ保護に関するデータ・シート」(データ・シートまたは「DPA 別表」)にも、「クラウド・サービス」およびそのオプション(処理対象の「コンテンツ」の種類、対象となる処理活動、データ保護機能、および「コンテンツ」の保存および返却についての仕様に関連)に関する追加的なデータ保護情報が記載されています。DPA は、i) EU 一般データ保護規則 (EU/2016/679) (GDPR)、または ii) <http://ibm.com/dpa/dpl> に記載されているその他のデータ保護法が適用される場合に、その適用範囲に限り、「コンテンツ」に含まれる個人データに適用されます。疑義を避けるために明記すると、DPA は、IBM の「クラウド・サービス」によって処理される「コンテンツ」にのみ適用され、「Google サービス」によるデータの処理には適用されません。「クラウド・サービス」に関連して利用される「Google サービス」によるデータの処理には、お客様と Google の間で交わされる別個の条件が適用されます。

<https://www.ibm.com/software/reports/compatibility/clarity-reports/report/html/softwareReqsForProduct?deliverableId=91EB5E103F6C11E9A023FC8C61764AD5>

### 3. サービス・レベルおよびテクニカル・サポート

#### 3.1 サービス・レベル・アグリーメント

IBM は、以下の可用性のサービス・レベル・アグリーメント (以下「SLA」といいます。)をお客様に提供します。IBM は、下表のとおり、「クラウド・サービス」の累積的な可用性に基づき、適用しうる最大の補償を適用します。「可用性」は、契約月における分単位の総時間数から、契約月における「サービス・ダウン」の分単位の総時間数を差し引き、それを契約月における分単位の総時間数で除することにより算出され、結果はパーセントで表します。「サービス・ダウン」の定義、請求のプロセス、サー

ビスの可用性の問題に関して IBM に連絡する方法については、IBM の「クラウド・サービス」のサポート・ハンドブック ([https://www.ibm.com/software/support/saas\\_support\\_overview.html](https://www.ibm.com/software/support/saas_support_overview.html)) に掲載されています。

可用性	クレジット (月額サブスクリプション料金のパーセント*)
99.9% 未満	2%
99.0% 未満	5%
95.0% 未満	10%

\*サブスクリプション料金は、請求対象月に関して約定した料金です。

### 3.1.1 SLA の除外事項

SLA は、仮想マシン (LPAR) 内のオペレーティング・システム (OS)、およびオペレーティング・システム上で実行されるアプリケーションの可用性には適用されません。SLA は、お客様が「クラウド・サービス」と併用できる「Google サービス」の可用性にも適用されません。

## 3.2 テクニカル・サポート

「クラウド・サービス」のフロントライン・テクニカル・サポートには、お客様と Google の間で交わされる別個の条件が適用されます。IBM Power Systems for Google Cloud サービスについて、Google に対してチケットをオープンする方法に関する情報は、<https://cloud.google-com/support/docs/> に掲載されています。「クラウド・サービス」のバックライン・テクニカル・サポートは IBM が提供します。

## 4. 料金

### 4.1 課金単位

「クラウド・サービス」の課金単位は、「取引文書」に記載されます。

以下の課金単位が本「クラウド・サービス」に適用されます。

- 「インスタンス」は、「クラウド・サービス」の特定の構成への各アクセスを意味します。

## 5. 追加条件

2019 年 1 月 1 日より前に締結されるクラウド・サービス契約書(または同等のクラウド基本契約)については、<https://www.ibm.com/acs> に掲載されている条件を適用します。

### 5.1 連絡先個人情報 (BCI)

以下の文言を「クラウド・サービス契約」の第 9 条 (c) 項に追加します。「クラウド・サービス」向けのカスタマー・サポートの提供を受けるために、Google との間で契約が締結されており、かつ Google から直接サポートが提供されることになっている場合、IBM はかかるサポートの提供を目的としてお客様の BCI を Google と共有する場合があります。

### 5.2 クラウド・サービスを停止する Google の権利

「クラウド・サービス」に対する Google Cloud Marketplace の運営者として、Google は、セキュリティーなどの問題が生じた場合に「クラウド・サービス」を停止する権利を有しています。Google が「クラウド・サービス」を停止する場合、IBM は、商業的に合理的な努力を払ってお客様に通知します。

## 6. オーバーライド条件

### 6.1 料金、税金、および支払い

以下の条件は、両当事者間の「クラウド・サービス」基本条件の「料金、税金、および支払い」条項に含まれる、相反するいかなる規定にも優先します。お客様は、「クラウド・サービス」について明記されたすべての該当する料金、および承認された範囲を超える超過使用料金を支払うことに同意します。

「クラウド・サービス」のすべての料金は Google からお客様に請求され、かつ、かかる料金、税金および

び支払いに関する **Google** の条件が適用されます。疑義を避けるために明記すると、**Google** の請求に関する条件に関わらず、**IBM** による個人データの処理は、**IBM** とお客様間の直接的な契約に基づいて行われ、個人データはクラウドの条件に明記されたとおり、お客様の直接的な代理処理者である **IBM** によって処理されます。